

安全を買う方法

04年ベストバイ計画

個人生活を刺激する流行情報誌

日経トレンディ

TRENDY

FEBRUARY 2004

2

毎月1日発行
通巻223号・2004年2月1日発行
1988年2月26日第三種郵便物認可

地震、カード偽造、アレルギー、住宅、パソコン、ペット...

安全を買う方法

今年買って得する商品はこれだ!

04年 ベストバイ計画

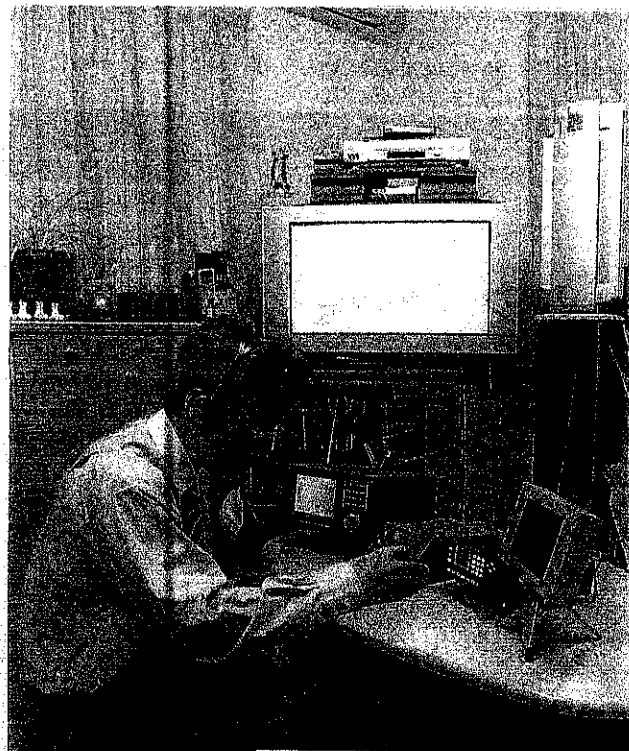
価格、機能、デザインの次は...
ストーリーで商品を選べ

トレンドリーダー
今年の仕事

通信費節約の切り札

定価 510円
日経文芸出版社

電話盗聴は通話音声の異常が兆候 ワンルームの調査料は3万〜4万円



**賃貸マンションでの盗聴増加
前の住人のAV機器には注意**

最近増えている盗聴・盗撮被害は、賃貸マンションで前の住人が仕掛けるケース。前の住人が置いていったテレビなどのAV機器をそのまま使うには注意が必要だ。また、室内での配線や工事にはできるだけ立ち会った方が賢明。

①盗聴器までの距離表示機能付きの専用器
②同波数を自動調整する専用器

③室内には多様な電波が飛び交っており、拾った電波は必ずしも盗聴・盗撮器からとは限らない

巧妙化する盗聴器。携帯電話型は通話圏外化で対応

盗聴器は年々巧妙化。捕捉されにくいように改造して周波数を変えたものや、携帯電話につないで盗聴したい時だけ盗聴できる機器も出回っている。携帯電話型盗聴をシャットアウトするには室内を通話圏外にする。

携帯電話型は盗聴したい時に電波をかける。携帯は通話圏外になると、自動応答設定になっている

④携帯電話を通話圏外にする機器は数千円程度で市販されている

JILCOM
日本情報漏洩管理協会

⑤盗聴器と盗撮器の両方を探すには数種類の機材を駆使する
⑥日本情報漏洩管理協会が実施する盗聴対策技術士検定試験は筆記と面談があり、技術だけでなくモラルも審査対象

■市販盗聴器の主な種類

	FM放送帯盗聴器	VHF帯盗聴器	UHF帯盗聴器
価格	3000~3万円程度	2万~5万円程度	3万~10万円程度
アンテナ	1m程度	70~80cm程度	20cm程度
受信可能範囲	50~60m程度	100~300m程度	100~500m程度
特徴	ノイズがひどい。FMラジオで受信可	ノイズが多い。広域受信機で受信。主要周波数は140MHz	ノイズが少ない。広域受信機で受信。主要周波数は400MHz

■盗聴発見器の使用手順

部屋の中でステレオやテレビをつけ、ボリュームを上げる

↓

100M~400MHz前後を中心に周波数を調整しながら、電波を拾っていく

↓

電波を拾ったら発見器のスピーカーで電波の内容を確認。室内と同じ音が聞こえたら盗聴器が電波を発している

↓

ステレオやテレビのボリュームをさらに上げて、ハウリング(反響音)を出す。発見器が盗聴器の設置場所に近づくときハウリングが大きくなる(盗聴器の位置を特定)

東京・秋葉原には盗聴・盗撮発見器を多数そろえる専門店が集まっている。ある店の販売員は「最近では男女を問わず、盗聴や盗撮に不安を感じて買いに来る人が増えている」という。現在、盗聴器、盗撮器の主流は無線タイプで発見器はそれらが発する電波を捕捉して設置場所を見つけ出す。

盗聴・盗撮発見器には数千円の簡易型から2万円前後の広域帯受信機、10万円前後の専用器などがある。

ホームセンターなどでも売っている簡易型は電波を拾う機能のみで実用性に乏しい。盗聴などに使われる電波の周波数は主に100M~400MHzといわれるが、この帯域には盗聴器以外の様々な電波が飛び交っている。発見器で拾った電波が盗聴器によるものかどうかは、電波の内容を聴けるスピーカー機能が

専門業者に盗聴・盗撮器を探してもらう場合、現状では業者を選ばず判断材料が乏しい。調査料もまちまちだ。NPO法人の日本情報漏洩管理協会(東京都港区)は2月、「盗聴対策技術士(仮称)の資格検定試験を実施する。協会では一定以上のサービスを提供できる業者を明確にし、サービスの透明化を図る」という。調査費用について同協会ではワンルームで3万~4万円、戸建てであれば7万~8万円が相場とされている。

ないといわれない。

スピーカーが備わるのは広域帯受信器と専用器だ。広域帯受信器は手でダイヤルを操作しながら周波数を合わせ電波を拾っていくもの。専用器になると機械が自動的に周波数を調整し、ボタンを押すと次々に違う電波を拾っていく。秋葉原での売れ筋は専用器だ。

富士の盗聴事件で話題になった電話盗聴。会話がノイズが入ったり、受話器の音が急に小さくなるなどのトラブルがあれば要注意だ。盗聴器は回線を切断して直列につなぐため、音声に異常が生じやすい。NTTに回線をチェックしてもらい、異常がなければ盗聴器が仕掛けられている可能性がある。

実はもっと気を付けたいのがコードレス電話。子機での会話はアナログ回線の場合、ほぼ筒抜け。「明日から家族旅行」のような会話を傍受されて空き巣被害に遭うケースもあるのだ。

一方、盗撮器の場合、不審な電波を拾ってカメラを探していくしかない。カメラも最近は数ミリのサイズのものが出回っており、探すのがだんだん難しくなっている。